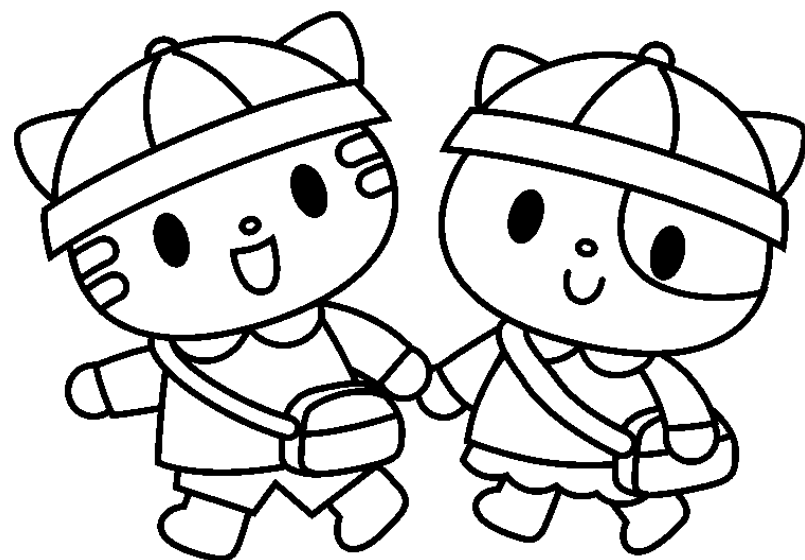


入園のしおり

令和3年度



はじめに

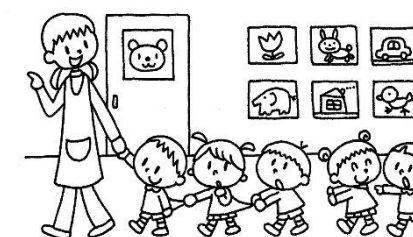
ご家庭を離れ、大勢のお友達がいる幼稚園生活が始まろうとしています。
ご両親をはじめ、お子さま自身も期待に胸を膨らませていらっしゃるかと思います。

さて幼稚園生活は、ご存知のように『人間形成の基礎を学ぶ』とても大切な場です。ご家庭と幼稚園が一つになり、お子さまの成長を見守っていきたくと思います。つきましては、この『入園のしおり』を良くお読みになり、大師幼稚園の教育方針をご理解の上、入園準備を行なってください。



幼稚園とは？

学校教育法により、文部科学省から認められている教育機関の1つです。
〔学校教育法施行規則第7章・幼稚園〕には、「幼稚園は、幼児を保育し、適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的とする」とあります。また、幼稚園教育要領・第2章・ねらい及び内容では、『健康』『人間関係』『環境』『言葉』『表現』などの領域を踏まえて、総合的な指導を行ない、基本的な生活環境と望ましい人間形成の基礎をつくることです。



本園の沿革

昭和22年7月、初代園長・石渡澄子先生によって、川崎大師境内に『双葉保育園』として開設されました。昭和23年1月、現在地に移転し、昭和26年『大師幼稚園』と改称し、神奈川県知事公認の幼稚園となりました。そして、昭和48年4月『宗教法人平間寺大師幼稚園』となり、現在に至っています。

明るく活動的な園舎と広い園庭に恵まれた本園は、地域の皆さんに親しまれ、歴史ある川崎大師平間寺が運営し、設置者は平間寺貫首・大師幼稚園園主 藤田隆乗です。

本園の教育方針

本園は、学校教育法及び幼稚園教育要領を基に、み仏さまの教え（仏教保育の理念）を園生活や諸活動の柱とし、園児一人一人が望ましい方向に向かって自ら展開していくことが出来るように指導していきます。また、幼い頃より「手を合わせる」ことを覚え、「思いやり、慈しみの心」「感謝の心」を育て、命の大切さを身につけていくことを教育方針の柱としています。

その活動の1つとして、毎朝の朝礼でのお誓い、お祈りを行い、今日自分たちが守るべき事柄や何をしたら良いのかを、言葉に表して心に留めるように指導しています。



[お誓い]

1. 私たちは、生き物を大切にしましょう
(この世に存在する全てのものに対して感謝の気持ちを大切にする)
2. 悪いことは、すぐやめましょう
(注意を受けたら、すぐに反省し、悪いことはとしないようにする)
3. み仏さまのみ教えを守りましょう
(み仏さまのみ教えは、常に心に留め守れるように努力する)

また、望ましい園児の姿として、園生活の中で、次のことに配慮し指導しています。

1. 礼儀正しい子になる。
「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」「おねがいします」が素直な気持ちで言えるようにする。
2. のびのびと明るく元気に楽しく過ごす。
3. 友達と協力をし、みんなと仲良く遊ぶ。
4. 困っている人がいたら、優しい気持ちで接し、手を差し伸べることの出来る子になる。
5. 困難に挫けず、たくましく最後までやり遂げる。
6. 善いこと、悪いことの判断がつく子になる。
7. 喜怒哀楽の自己表現が、上手に出来る子になる。
8. 考えて行動が出来る子になる。

保育内容

人として生きるために、そして心豊かに生きる人間となるために、よく感じる心(感情)、よく動く体(感覚・身体機能)、よく考える頭(認識・思考力)を育てることが大切です。それは、それぞれの年齢にふさわしい活動を通じて成り立ち、多様な内容に基づく活動が展開されます。又、教育要領の5領域を踏まえ『仏教保育』を通じて、遊びと行事を中心とした体験学習を主体として保育を進めていきます。

幼稚園の一日の主な流れ

AM 8:30～〈登園〉

- ・正門で、園長先生と朝の挨拶
- ・各クラスの稚児大師様に挨拶
- ・スモック、カラー帽子に着替える
- 〈自由遊び〉・第1、2園庭にて遊ぶ(雨天時は保育室)

9:10～〈朝礼〉

- ・園庭に各クラス整列(雨天時は保育室)
- ・お誓い、お祈り、ご宝号、光明真言、園歌、朝の歌、挨拶、体操

〈保育〉

- ・保育室に入室(うがい・手洗い・排泄)
- ・出席シール貼り、出欠席確認
- ・主活動(製作、遊戯、歌等)

《午前保育はAM11:30に降園》

PM12:00～〈昼食〉

〈保育〉

- ・自由遊び(園庭、または保育室)

1:45～〈降園準備〉

- ・排泄、手洗い、帰りの支度
- ・お帰りの歌、お大師さまに感謝のお祈り、お帰りの挨拶

2:00 〈降園〉

- ・6方面に分かれて、歩いて降園
(雨の日は園にお迎えです)

※各クラス、それぞれに月案・週案・日案を立て、五領域に沿って毎日工夫しながら保育を行っています。

登園・降園の時間と方法

《登園》

原則徒歩通園です。交通ルールを守って、お家の方と一緒に午前8時30分から9時までの間に、登園をしてください。又、幼稚園周辺は保育園や小学生の通学路となっています。事故防止のため、自動車での送迎は禁止いたします。

《降園》

- ・月、火、木、金曜日・・・午後2時 降園
- ・午前保育の日（水、土曜日）・・・午前11時30分 降園
- ※第2、第4、第5土曜日は、お休みとなります。

《送りについて》

- ・原則として、職員が付き添い、お当番のお母さまにお手伝いを頂き、徒歩で6方面に分かれてお送り致します。
- ・幼稚園を出発するのは、降園時間以降です。お家の方は、方面のお別れ場所でお待ちください。
- ・お子さまの方面は、1学期初回の保護者総会にてお知らせ致します。
- ・各方面にお当番表を作り、順番でお家の方にお手伝いをして頂きます。お手伝いは、2日交代です。（詳しい内容は保護者総会にて）

出欠席、忌引きについて

- ・病気、けが、ご家庭の事情などで幼稚園を休む場合は、欠席になります。また、出欠席、遅刻、早退扱いの時間が決まっています。詳しいことは、1学期の保護者総会にてお話しします。
- ・親族のご不幸で休む場合、下記の日数は欠席扱いにはなりません。
〔忌引きについて〕
一親等……7日 二親等……3日 三親等……2日

服装について

- *登降園時には、園服、園帽を必ず着用してください。
- *名札は園服の左胸、方面バッチは園帽の左側に付けてください。
- *季節に応じて、登園時の防寒着等の着用は認めますが、正門前に到着しましたら、脱がせて保護者の方がお家へお持ち帰り下さい。尚、雨具に関しては、保育室前にて引き取りお持ち帰りください（1日中、雨天の場合を除く）
- *園服の下は自由ですが、動きやすく着脱しやすい服にしてください。
- *外靴は、各自で履き替えが簡単にできる靴にしてください。
- *登園してからは、スモック、カラー帽子に着替え、生活をします。
- *ハンカチ、ティッシュは、園服のポケットにいつも入れておいてください。

★必ず園帽を被って登園してください。

★女の子は、帽子が被れるような髪型にしてください。

★通園バックの中にはいつも、シール帳
お手拭きタオル、コップを入れて
ください。

★週明けにスモック、カラー帽子を
連絡袋（黄色）に入れて
持って来てください。



★園服の左肩には、方面バッチを
付けてください

★名札は園服の左胸に付けてくださ
い。

★ポケットの中には、ハンカチ、
ティッシュを入れてください。
（必ず名前を記入してください。）

★靴は、自分で履き替えが出来る物にしてくださ
い。

持ち物について

1. 白の上履き（つま先に色がついている物でも可）但し、キャラクターがプリントされているものは禁止です。
2. お手拭きタオル1枚（約30センチ四方のもの）一方の角に5センチ位のひもを輪にし、フックにかけられるようにしてください。
3. 体操着を入れる袋（子どもが持ちやすい手提げ式の物）
※体育のある日に持参して頂き、園で着替えます。
4. 着替え袋（着替えの洋服・下着類を入れて頂く手提げ式の物）
※お子さまのロッカーに常時置いておきます。
5. 防災クッションは、園児安全確保のために、イスに備え付けます。

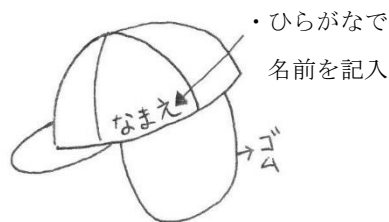
- お手拭きタオル・コップは毎日持ち帰ります。スモック・カラー帽子・上履きは毎週末持ち帰り、防災クッションは学年末に持ち帰りますので、必ず洗濯をしてから幼稚園にお持ちください。
- その他、お子さんが使う全ての物に必ず名前を書いてください。

名前の付け方

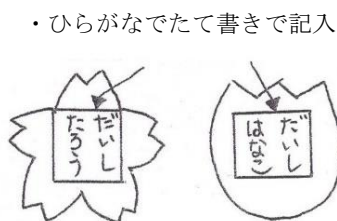
- ◇カラー帽子、名札、方面バッチは、色でクラスや方面を区別しています。
- ◇名前はひらがなでお書きください。スモックに目印でワンポイントを付ける場合は、5cm×5cm以内の物にしてください。但し、園服や体操着に付けるのは禁止です。

例)

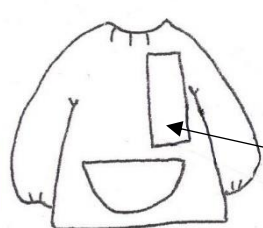
〔カラー帽子〕



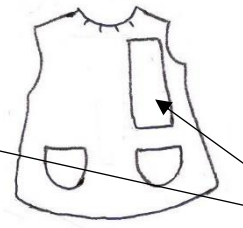
〔名札〕



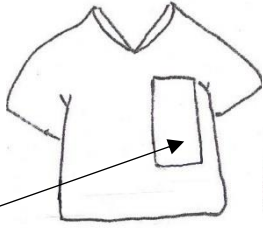
〔スモック (冬用)〕



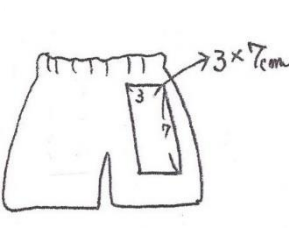
〔スモック (夏用)〕



〔体操着〕

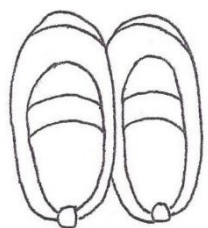


〔短パン〕



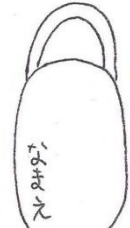
・白布にひらがなで記入して付ける

〔上履き〕



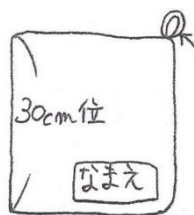
ひらがなで名前を記入
キャラクターマークはNG

〔上履き袋〕



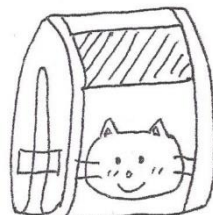
口が開まりやすい物
手作り・市販の物OK

〔お手拭きタオル〕



輪 5cm

〔防災クッション〕



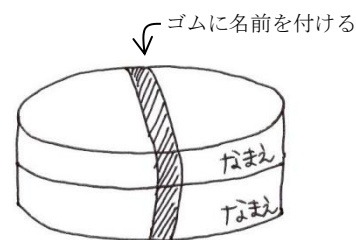
ここにクラスカラーの布を付ける
布は教材と一緒に配布します

お弁当について

- *子どもさんの食に合わせて、お弁当箱の大きさを選んでください。材質はなんでも結構です。但し冬季（12月～3月）は、温飯機にてお弁当を温めますので、この時期はアルミ製のものを使用して下さい。又、お弁当箱を落としても、中身がこぼれないように幅広のゴムを掛けて下さい。お弁当箱は布袋に入れて持参してください。
- *コップを入れる布袋を作ってください。コップの出し入れが各自で出来るよう、余裕を持った大きさで、紐は滑りの良いものを選んでください。
- *ナプキン（お弁当を食べるときに机の上に敷くもの）を用意してください。布製のものです、市販されているものでも結構です。
- *初めの頃は、お箸セット（スプーン・フォーク入りの物）でも構いませんが、年長時には箸を使って食事をします。日頃から正しい箸の持ち方を身につけて、食事出来るようになりますように。
- *毎週金曜日は、原則として給食です。給食の日も、ナプキン・コップ、お箸セットを忘れないようにお持ちください。
- *食後は歯磨きをする習慣を付けたいと思いますので、歯ブラシをケースに入れて持たせてください。但し、歯磨き粉はいりません。

〔お弁当箱〕

お弁当箱の本体とフタにも名前を付ける
(消えないように工夫してください)



〔コップ〕

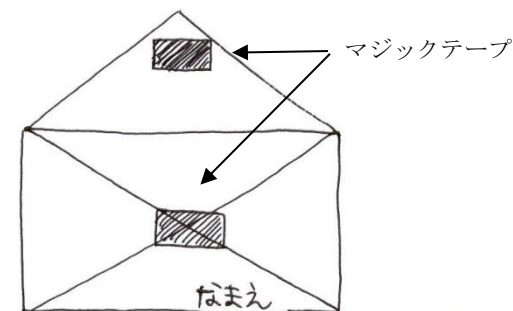


〔コップ袋〕



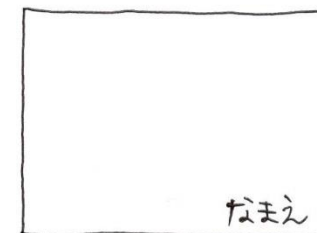
〔お弁当箱の袋〕

お弁当箱の大きさに合わせて右図のように作ってください。



〔ナプキン〕

市販の物でも可



その他

※通園バックの中には、シール帳・コップ・お手拭きタオルを毎日必ず入れて登園してください。又、通園バックのショルダー部分は、お子さまの体に合わせて調節してください。尚、通園バックにキーホルダーを付ける方は、小さいもので1つだけ付けるようにしてください。

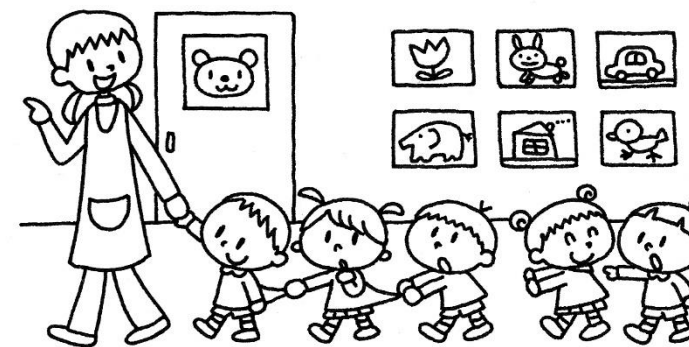
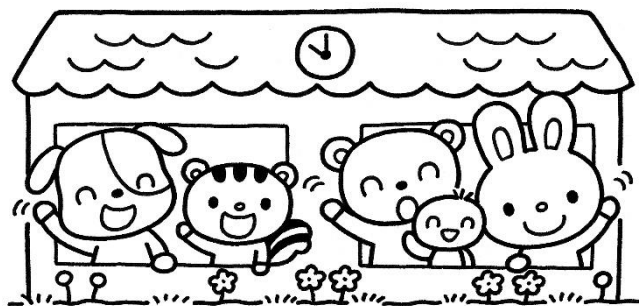
<シール帳の使い方>

▲シール帳のページ…毎日出席したことの印として、お子さまが出席シールを園で張ります。毎月、担任が出欠席を確認し、その月のお子さまの様子を記入してお返し致します。ご覧になりましたら、記入欄に確認の印かサインをお願いします。

▲連絡帳のページ……保護者と担任との連絡のページとして使用します。お子さまについての様子や、出欠席・早退・お迎え連絡、またご相談等がありましたらお書き下さい。尚、担任からも連絡事項等を書くこともありますので毎日記入の有無を確認してください。記入があった時は、内容を確認し見た印として、印かサインをしてください。

▲園には、必要以外の物（おもちゃ、カード、シール等）は、家から持って来ないようにお願い致します。

▲入園当初は、体調を崩しがちです。食事、睡眠など体調管理をしっかりと行ってください。



入園前までに

1. 早寝早起きの習慣をつけましょう。
2. 自分の身支度が、一人で出来るようにしましょう。
3. 自分の持ち物が、見分けられるようにしましょう。
4. 毎朝、排便の習慣を付けるようにしましょう。
5. 自分の名前が言え、名前を呼ばれたら返事が出来るようにしましょう。
6. 手洗い・うがいの習慣をつけましょう。
7. 食事が一人で出来るようにしましょう。
 - ・お弁当箱の出し入れが一人で出来、できるだけ箸を使って食べられるようにしましょう。
 - ・「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶を必ずしましょう。
 - ・時間を決めて食べる練習をしましょう。
8. 困った時には先生にお話が出来るようにしましょう。
9. 交通ルールを覚えましょう。(信号、右側通行、横断歩道)

おわりに

幼児期にふさわしい生活の中心は「あそび」です。お子さま自信が色々なことに興味や関心を持ち、お友達と遊びながらルールや約束事を覚え、社会性を身につけられるよう活動します。大師幼稚園では、たくさんの経験をしながら毎日楽しく幼稚園生活を送られるように努めていきたいと思っております。